

令和元年度オリンピック・パラリンピック教育推進事業 茨城県ワークショップ

日 時：令和2年2月21日（金） 14時00分～17時00分

場 所：フェリベールサンシャイン

〒310-0804 水戸市白梅2-3-86

参加者数：40名（推進校・教育委員会34名、自治体4名、大学2名）

概 要：

14:00～ 開会挨拶

茨城県教育庁学校教育部保健体育課 副参事 清水 秀一

14:05～ オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業報告

筑波大学体育系研究員 鈴木 王香

14:30～ ワークショップの進め方について説明

グループ討議

①各推進校からの実践発表

②質疑応答

③オリンピック・パラリンピック教育の成果と課題

④オリンピック・パラリンピック教育を充実させるための具体的実践内容.方法

《 グループごとに適宜休憩 》

15:45～ 全体発表

グループ討議の内容を各グループから発表

16:30～ 講評、指導

筑波大学体育系准教授 宮崎 明世

16:55～ 閉会挨拶

茨城県教育庁学校教育部保健体育課スポーツ推進担当指導主事 野田 浩太郎

内容詳細：

● 開会挨拶

茨城県教育庁学校教育部保健体育課副参事 清水氏より開会挨拶がなされた。

● オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業報告

筑波大学体育系研究員 鈴木氏より、他地域での実践事例について紹介がなされた。ホストタウンを活用した実践や、美術科や体育理論を活用した実践、単元計画にオリパラ教育を盛り込んだ実践などが紹介された。また、2020年度大会本番年の機運

を活用した実践について、聖火リレー、運動会・体育大会、ホストタウン交流について具体的に説明された。最後に、組織委員会が掲載している最新の関連資料や教材について紹介がなされた。

- **グループ討議**

8つのグループに分かれて、各推進校の実践発表及び成果と課題、今後さらに充実させるための具体的内容について話し合いがなされた。その後、各グループの代表者による発表が行われた。

- **講評**

筑波大学体育系准教授 宮崎氏より、本ワークショップについて講評をした。

- **閉会挨拶**

茨城県教育庁学校教育部保健体育課スポーツ推進担当指導主事 野田氏より閉会挨拶がなされ、散会した。



写真 1. 会場の様子



写真 2. 開会挨拶（清水氏）



写真 3. 事業報告（鈴木氏）



写真 4. グループ討議の様子



写真 5. 講評（宮崎氏）



写真 6. 閉会挨拶（野田氏）